



志賀高原ユネスコエコパーク

信州 たかやま議会

129号

2019年10月25日

発行／高山村議会
発行責任者／松本 茂
編集／議会報編集特別委員会



129号 目次

9月定例会	
決算と補正予算	2-3
平成30年度決算審査での質疑	4-5
一般質問(6名)	6-12
研修会	
町村議会議員研修、他	13
臨時会	
新しい正副議長、所属委員会	14-15
わたしの声	
ポリアンナの『嬉しくなるゲーム』	16



東京で「高山村へ来てね～」

7月に東京シティエアターミナルで高山村の観光物産展を開催。5日のワインテイスティングで始まり、期間中に予想を上回る延べ1万8500人を超える来場者がありました。連日大画面ディスプレイ3面に高山の自然を映し、27・28日は物産直売や温泉宿泊券の抽選会で盛り上がり閉幕。写真は7月28日。

平成30年度決算を認定

一般会計実質収支額

2億9745万円の黒字

令和元年9月定例会は9月5日から20日までの16日間の日程で開催されました。今議会には、平成30年度決算9件、令和元年度補正予算5件、条例の改正2件が提案されました。30年度決算は「決算審査特別委員会」を設置し、3日間にわたり慎重に審査をおこないました（4～5頁をご覧ください）。

9月10日に行われた一般質問には6名が登壇し、質問しました。

平成30年度決算9件

一般会計は歳入が増額、歳出は減額

実質収支額は大きな黒字

平成30年度一般会計決算は歳入が42億6984万5459円と前年度比101・7%の7276万3667円の

増です。29年度に562・5%の大幅増をみた寄付金は、「ふるさと納税寄付金」やその「企業版」などで30年度



10月1日から3～5歳児の保育料の無償化が始まりました。

も107%です。

歳出は39億3873万3668円と前年度比99・1%です。行政無線のデジタル化や温泉の改修費など増額の要因もありましたが、新規就農者住宅建設や防災資機材等備蓄施設整備事業の完了などで減額となりました。

実質収支額は2億9744万9791円と、前年度比158・2%の大きな黒字となっています。

特別会計は国保・診療所・介護保険・後期高齢者医療・温泉開発・農業集落排水・下水道があり、7会計を合わせた決算規模は歳入21億1010万5438円、歳出総額は20億314万872円で、全ての会計で黒字決算です。上水道事業会計も、861万1582円の黒字決算でした。

しかし滞納額は増加傾向にあり、職員徴収スキルの向上等が求められています。

本会議では一般会計・国民健康保険特別会計の2件は賛成多数、その他の案件は全員賛成で認定しました。

令和元年度補正予算5件

一般会計補正予算は歳入歳出それぞれ総額1億9323万1000円を追加したもので、歳入は前年度からの繰

越金補正が大半を占めています。歳出の主なものは五色温泉く七味温泉間の景観整備や公用車ドライブレコーダー整備があります。

国民健康保険特別会計は医師住宅の整備のために診療所特別会計に繰り出し、診療所特別会計は診療所機器の整備に、介護保険特別会計は予備費に、農業集落排水事業特別会計は牧と奥山田の処理場維持管理のために補正が組まれました。この5件は全員賛成で可決しました。

条例の改正2件

◎「印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例」は、旧氏の記載についてや男女の別の記載の廃止など国要領との整合を図るための改正です。

◎「高山村特定教育・保育施設及び特定地域型保育型事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例」は、10月1日から始まる3歳児の保育料の無償化に伴う改正です。

この2件は全員賛成で可決しました。

平成30年度 一般会計決算

反対討論

- ①学校給食費に一人40円を負担。中学生の給食費代の約13%に当たるが、村長の「段階的に無料化」の方針からはかなり離れています。
- ②人権推進費から一部の団体に、会員数からみれば多額の活動補助金支払いがあります。文化・スポーツ団体と比べ格段に優遇扱いです。
- ③基金総額31億5100万円と多額。目的不明の積み立ては際限がない。今後、基金を給食費無料化の推進、子育て支援や福祉事業の拡充にあてるよう求め、反対討論と致します。

湯本 辰雄 議員

賛成討論

実質収支額は2億9744万9791円の黒字で、実質公債比率は8.4%、経常収支比率は80.1%と低く、健全な財政運営と評価します。また、小・中学校へのエアコンの設置は、他の市町村と比べても早く、学習環境は格段に向上しました。

村診療所の医師も決まり、無医村にならずに済みました。しかし村税の収入未済額が増加して1億円を超えてしまいました。関係機関と連携して滞納整理を強化し、未収金の縮減に努めるよう要望し賛成討論とします。

西原 澄夫 議員

平成30年度 決算審査特別委員会

平成30年度決算審査特別委員会は10名の委員による特別委員会（委員長・涌井仙一郎、副委員長・柴田弘男議員）を設置し、9月11日、12日、13日の3日間にわたり審査しました。採決の結果、すべての議案を原案のとおり認定すべきものと決定しました。

実質収支額黒字の 要因は

総務課

質疑 実質収支額が2億9744万9000円と多くなつたことは。

答弁 実質収支額は2億円程度が適正だと感じていたが、調定の時期が遅れ不用額の把握ができなかつたことなどから、1億円程多くなりました。

質疑 法人村民税が増加しているが企業の今後の見通しはどうか。

答弁 村内7社の過去7年間の平均値により推測し当初予算に計上しているが、今後の見通しは難しい。

その他の主な質疑

・総務管理費の文書広報費の不用額138万2000円の内容は。

・第六次総合計画策定の業者委託はどうか。

・税金等の滞納額合計が1億円を超えたことについては。

・固定資産税8200万円程と滞納額が多いが。

保育園の 正規職員増を

教育委員会

質疑 保育園の職員数は職員4人、嘱託5人、臨時26人だが、職員バランスがよくないので正規職員を増やす考えは。

答弁 正規職員は園長、副園長を含め6人、他に育児休暇の保育士が3名いるが、園児数が減少傾向にあり検討していきます。

質疑 人権推進費の協調団体への補助金は会員数の割に多いのではないか。

答弁 高齢化等のため会員数は減少傾向にあるが、活動内容には変化がなく継続して支援している。現在でもインターネット等を使った部落差別が現存しており、行政が力を入れて取り組んでいかなければなりません。

質疑 A L Tの任期が1年と短いので、3年程度の長期契約ができないのか。

答弁 J E Tプログラムの規定に基づき1年契約だが、3年まで継続が可能であるので、それにより対応しています。

その他主な質疑

・歴史民俗資料館にある蝶の標本のあり方は。

・学校給食で地域食材の利用拡大を。

・長野市等の高校に通学している高校生に電車代の補助を。

ワイン関係が 厚遇では

産業振興課

質疑 ワインブドウ栽培やワイナリー施設は厚遇過ぎないか。

答弁 りんごもぶどうも苗木・棚資材の補助を行っています。六次産業化施設への補助では、ワイナリーの建物関

係に利用が多い状況です。

質疑 地力増進施設で製造されている肥料の生産減と売上増の要因は。

答弁 1～3月頃に攪拌軸が壊れていたので生産量が減少したが、在庫分の販売により若干増となりました。

質疑 森林環境贈与税が導入され、松くい虫被害の枯損木の除去と森林経営意向調査は。

答弁 枯損木処理は7月に委託契約し、ほぼ終了している。山林地籍調査が完了した箇所から林相調査を実施していきます。

その他主な質疑

- ・果樹の盗難防止にフェンス等の設置補助の考えは。
- ・東部防除用水貯水施設の利用者人数は。
- ・松くい虫防除対策に地上薬剤散布の導入は。
- ・薪ストーブの助成以外に更なる林業活性化策は。
- ・温泉開発事業特別会計の滞納整理は。

自宅介護の事情は

村民生活課

質疑 寝たきり介護者を自宅で介護している方は、自ら望んで自宅介護をしているのか、施設に空きがないため自宅介護しているのか。

答弁 それぞれのお宅の事情があるので、全体の把握は難しいが、自ら自宅で介護している方が多いのではないかと。

質疑 YOU遊ランド改修工事の今後の計画は。

答弁 平成26年から令和4年までの計画により実施しているが、計画にない緊急的な改修箇所が発生しており、工事計画が延伸しています。

質疑 国民健康保険の保険給付費が減少した要因は。

答弁 後期高齢者医療保険に移行した方が多いと考えられます。

その他主な質疑

- ・YOU遊ランド利用者減少対策のPR活動は。

・インフルエンザ予防接種費用は。

・アンチエイジング事業の講演会内容の検討を。

土捨て場が満杯では

建設水道課

質疑 土捨て場が満杯となっているので新たな土捨て場が必要ではないか。

答弁 ほぼ一杯の状態となってきたので、新たな土捨て場の検討をしていきます。

その他主な質疑

- ・おてんま支援事業の申請期間を長く。
- ・除雪ドーザとロータリーの耐用年数は。
- ・紫樋沢線の採熱施設工事費の増額の原因は。
- ・旧山田保育園跡地への村営住宅の増建築は。



平成30年度の歳入歳出決算資料と事業の成果を3日間かけて審査します。

9月定例会 一般質問

9月定例会の一般質問は9月10日に開かれ、6名の議員が10の事項について質問を行いました。

頁	質問議員	質問事項	答 弁
7頁	西原 澄夫	にぎわいの場構想の現状は	村固有の資源を活用して整備します
		人口対策の施策は	必要な組織体制の見直しを研究
8頁	西條 正純	メガソーラーの規制は現状で対応できるか	抑止効果はある、規制強化は国の動向を見て
9頁	涌井 仙一郎	学校におけるICT学習環境は	高山小・中学校には大型提示装置等を設置
		長野地域連携中枢都市圏の連携協約事業の取組状況は	効果はまだ出ていないがこれからと考えている
10頁	松本 茂	住宅地造成を求める	専門家の意見を聞いて検討する
11頁	湯本 辰雄	自宅介護の家庭にゴミ袋支給を	引き続き実費分をご負担いただきます
		YOU游ランドの休日変更及びバス待合室建設状況は	現行通りで進めたい
12頁	水谷 清	カリキュラムマネジメントの方針を	3つの学力を柱として子どもたちの育成
		ブレーキシステム購入補助金の導入を	事例を参考に検討していきます

議場の放送設備が新しくなりました



コントロールはタッチパネルで行います。



各席のマイクはスリムなブラック仕上げになりました。



西原 澄夫 議員

「にぎわいの場構想」拠点候補地



ふるさとセンター山田周辺



須坂市から高山村への入り口付近



YOU遊ランド



蕨温泉周辺



山田温泉

にぎわいの場構想の現状は

答 村固有の資源を活用して整備します

質問 蕨温泉周辺、中山地区のふるさとセンター山田周辺も、拠点となる場所に入っているのか伺いたい。

答弁 (内山村長) 村内6か所で検討しています。須坂市から高山村に入った入口付近、YOU遊ランド、ふるさと

センター山田、並びに元山田共撰場跡地周辺、蕨温泉周辺、山田温泉、山田牧場が候補地。蕨温泉周辺では、農山村の原風景を活かした散策コースの整備、またかつて開催されていた「ゆり祭り」のようなイベント

トも復活できれば、にぎわいを取り戻すことができると信じています。中山地区では、りんご

やぶどうなど果樹の他、ブルーベリーやハーブが生産されており、ここでは購入出来ない、特産品の開発等をしていただければ、それを目当てにお客様に訪れていただくことができますし、小布施町につながる県道沿いに位置しているという利点から、重要な拠点であると考えます。

また、構想の総論につきましては、今後にぎわいの場構想検討委員会で検討いたします。

人口対策の施策は

答 必要な組織体制の見直しを研究

質問 人口対策を村全体の施策にするために、人口対策室(仮称)の設置を検討する考えはないか。

答弁 (内山村長)

総合戦略の推進に当たっては、総務課企画財政係がその推進役となっています。現時点において、各課の連携が十分図られていないと思っております。しかしながら、人口減少に歯止めをかけることは、大きな課題であることも事実です。したがって、組織体制の見直しも必要でありますことから、行政課題に的確に対処できる組織体制について、研究してまいります。



西條 正純 議員

メガソーラーの規制は

現状で対応できるか

答 抑止効果はある、

規制強化は国の動向を見て

質問 再生可能エネルギーの普及は促進すべきと考えています。しかし森林を切り開いてメガソーラーを設置すると、大雨などで地滑りや土砂崩れを起す例や、事故や火事で破損したパネルから有害物質が流出する危険性がある

答 抑止効果はあります。全国各地で大規模な太陽光発電施設の建設を巡り裁判も起きています。これは法整備が遅れ、違法でない申請に処できないことが要因です。高山村はメガソーラーなどの大規模な開発が計画された場合、現状で対

応していただけるのか。

答弁(宮本総務課長) 高山村は山林や住宅を除くほとんどの地域が農業振興地域整備計画に定める農用地区域に指定されていますので、開発にあたっては一定の厳しい除外制限があり、大規模な農地転用は大変難しいものです。山林の開発は長野県の定める林地開発許可基準があり、沈砂池や洪水調節池・導水路の整備、景観等の対策、住民への説明会と合意形成などハードルは高いものです。



自然災害による太陽光電池パネルの損壊・飛散事故が経済産業省のHPで報告されており、昨年の台風21号や西日本豪雨による事故などが載っています。今年の台風15号でも事故がありました。(経済産業省 新エネルギー発電設備事故対応・構造強度WGの資料から)

村では「高山村開発行為の調整に関する条例」で1000㎡以上の開発事業者に指導を行います。また「高山村景観条例」で、500㎡を超える太陽光発電モジュールが基準に適合しない場合は設計の変更などを勧告し、従わない時は事実を公表できます。

再質問 役場庁舎に設置する太陽光利用の再生可能エネルギーのシステムは、発電だけでなく蓄電も行い、非常時の停電にも対応できる高機能なシステムです。非常時の停電にも対応できる蓄電システムは、これから家庭にも普及していくと思われるが村の補助はあるのか。



非常時の停電にも対応できる、太陽光発電と蓄電池を組み合わせたシステムは、これから家庭用も普及していくと思われる。しかし蓄電池が大変高額で普及の足かせになっており、補助制度の新設が望まれます。写真は村内の家屋に設置された太陽光発電+蓄電システム。

答弁 村には家庭用太陽光発電に最大35万円の補助制度がありますが、蓄電システムへの補助は現在ありません。国の「災害時に活用可能な家庭用蓄電システム導入促進事業費補助金」という、最大60万円の制度を活用いただきたい。蓄電は災害時に重要な役割をするので、村の補助制度は今後検討します。



涌井 仙一郎 議員

学校におけるICT学習環境は

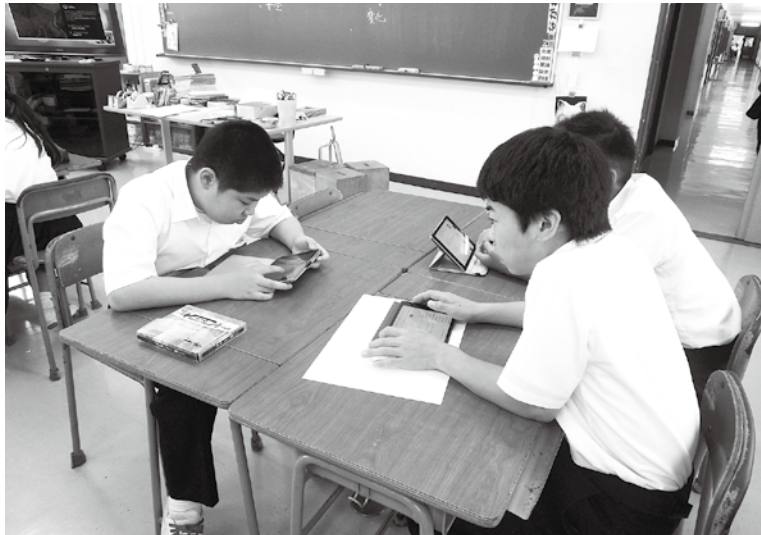
答 高山小・中学校には大型提示装置等を設置

質問 文部科学省は小学校で来年度から、中学校では2021年からの学習指導要領にICT学習環境の整備活用が明記され、ICT学習環境への整備等を進めています。本村でのICT学習環境

の現状と今後の取組は。

答弁 (山岸教育長)

高山小学校では各教室に授業用パソコンのほか、パソコンと連動する大型提示装置及び実物拡大機を各1台設置し、資料や映像を大型提示装置に提



視察先の中学校ではタブレット端末を活用した学習をしています。

示し、子どもたちの興味関心をたかめたり理解を深めたりしています。中学校では小学校同様に、大型提示装置を5台、実物拡大機は1台、パソコン教室にはパソコン37台を整備しています。

長野地域連携中枢都市圏の連携協約事業の取組状況は

答 効果はまだ出ていないがこれからと考えている

質問 長野地域連携中枢都市圏の連携協約事業は2016年度からの5年間、長野市と周辺各市町村が取り組み推進されています。本村と連携している主な事業に、地場産品の生産や販路の拡大に向けた大都市圏でのPR

活動や、外国人観光客の誘致に向けた連携事業があり、取組状況と評価はどうか。

答弁 (宮本総務課長)

昨年10月からスタートした公共交通利便性向上事業によりICカード「くるる」の活用による連携。銀座NAGANOでの「ぐり」とながのマルシェや北陸新幹線延伸に伴い、金沢市において「おいで



外国人観光客の誘致拡大が望まれる信州山田温泉。

よ信州キャンペーン」が企画され、長野市と連携して農産物の販売やPR活動を行ってきました。平成29年度の本村を含む長野圏域で外国人の延べ宿泊者数は目標をわずかに上回り、成果指標が101.9%となっており、本村への効果はまだこれからであると考

松本 茂 議員



住宅地造成を求める

答 専門家の意見を聞いて検討する

質問 住民の方より「高井地区に団地造成や村営住宅の建設を」との意見があります。

理由として、村商工会が委託運営している婚活事業では、昨年は9組のペアと3組の婚約が成立し、年内にめでたく結婚



高井地区にも団地造成や村営住宅の建設を。(写真は中原区)

の運びとなっていると聞いています。

村営住宅の入居者の皆さんが、今後、住宅を建てようとする時、宅地が必要であると考えます。このように需要が見込まれる中で、具体的な動きはあるのか。また、今後どのように事業展開するのでしょうか。

答弁(内山村長)

現在、村では住宅地造成のための用地取得などの具体的な計画はありませんが、人口減少が進む本村にとりまして、人口増加策は喫緊の最重要課題であると共に、若者向け住宅団地を始め、高山村に移住する方の住宅の確保は、私の公約でありますので、検討しなければいけないものと考えております。

また、「今後どのように事業展開するのか」については、新たに住宅地造成を計画する場合、区画数にもよりますが、ある程度まとまった用地の確保が必要となります。また、現在の不動産取引価



建築工事中の高山村中原住宅。

格の範囲内で、用地買収や造成費用が賄えるかなどを、慎重に検討しなければならぬと思っています。

このような事を踏まえ、子育て世帯の皆さんや、

J・ターンの皆さんの住宅需要に対応するため、県の住宅供給公社など専門家の意見もお聞きしながら、今後の住宅地造成を検討して参りたいと考えております。



湯本 辰雄 議員

自宅介護の家庭にゴミ袋支給を

答 引き続き実費分をご負担いただきます

質問 介護度が高くなつてきますと介護の手と時間が格段に必要となります。特に排泄の部分では、なかなか大変になります。排泄の処理には多くの資材を必要とし、当然、ゴミとして出てくる量も多くなります。介護度3以上の方に、燃えるごみの専用袋の支給を求めます。

答弁 (宮川村民生活課長) 要介護3以上の方は154人です。在宅で介護されている方には「寝たきり高齢者等家庭介護手当」が支給されていますので、ゴミ袋実費分は負担していただきたいと考えています。



介護度3以上にゴミ袋支給をしてください。

YOU游ランドの休日変更及びバス待合室建設状況は

答 現行通りで進めたい

質問 ①8月15日は木曜日で通常なら休館日でしたが、16日に変更する旨の放送がありました。ところが、変更になった16日もお盆期間に当たっています。なぜ8月16日を休館日にしたのか、お聞きします。
②YOU游ランドのバス待合室建設の件です。できるだけ早い待合室やバス駐車場の完成を待つておられる方がいますので、バス待合室建設の進捗状況を伺います。



ふれあいバス待合室建設予定のYOU游ランドです。

答弁 (宮川村民生活課長) ①飛び石での営業を避けて連続して営業することで、多くの皆さんに利用いただけるものと考えました。
②本年度内に整備することになっています。10月中旬に設計が完了し、11月中旬に工事発注する予定です。
再質問 ①長期休暇の期間に休館日に当たった場合は、休館を中止し、営業していただくよう希望

します。休館は翌週なり、ある程度一区切りついた段階で休館日が設定されることを望みます。職員の皆さんには代休等を取っていただくこととなり、工夫されることを求めます。
答弁 プールの清掃やお風呂の送水管の清掃は毎週やらなければなりませんので、難しいところがあると考えます。

水谷 清 議員



資料や映像を大画面ディスプレイに提示し、興味関心を高めたり、理解を深めます。

カリキュラムマネジメントの 方針を

答 3つの学力を柱として

子どもたちの育成

質問 令和2年度より小学校、令和3年度より中学校で新学習指導要領が完全実施となりますが、村としてどのような方針を考えておられるか伺います。

答弁 (山岸教育長)

改定時期を迎えた新学習指導要領は2年間の移行期間を経て完全実施となります。

社会変革や人工知能等をはじめとする技術革新が急速に進む中、予測困難な時代を生きる子どもたちがその変化を主体的に受け止め、多様な人々と協働し課題を解決しながら自己の道を切り開いていく事を求められています。

村としては新導入された英語教育やプログラミング教育におけるデジタル教材の利用や外部講師の活用等、さらに地域の方々のご支援で小学校では書写の指導、調理実習、「わくわく村」の校外活動、中学校では総合的な高山村の学習を深めております。これからもこの時代

を生き抜く「知識及び技能の習得」「思考力・判断力」「学びに向かう力、人間性等の涵養」の3つの学力を柱として子どもたちの育成に努めたいと考えています。

ブレーキシステム購入補助金の導入を

答 事例を参考に検討していきます

村の対応について再度伺います。

答弁 (内山村長)

近年、高齢者運転の操作ミスによる事故が相次いで発生しており、昨年6月の議会でも同質問を頂きました。その際、各自動車メーカーも更に安全技術に取り組んでいる段階であり、補助金導入については慎重に検討する、との答弁をいたしました。が、衝突回避ブレーキシステムの国際基準が、本年6月に成立し、来年1月に発効とされています。国内においても、新車にはこのシステムが義務化されるとの報道があり、東京都でも、本年7月より上限10万円として、9割負担の補助金が導入されました。長野県内でも飯綱町と小川村が2万〜3万円の補助金を交付することとしました。本村においても交通死亡事故「0」を目指しており、検討していきます。

質問 以前、衝突回避ブレーキシステムの補助金導入について質問しましたが、東京都は早々に7月から9割負担の補助金を実施いたしました。当

令和元年 町村議会議員研修会

7月29日下諏訪町で県内58町村議会の参加で開催。明治大学教授・牛山久仁彦氏は「町村議員のあり方と定数報酬をめぐる論争」について講演されました。議員のあり方として、議員報酬や定数問題を協議するなかで、丁寧な住民参加手続きの充実が大切である。議員報酬が低いほど、議員定数

が少ないほど無投票当選につながる。町村議員の報酬は低い現状があるので、若い世代が議員になるにはハードルが高いといえます。滋賀大学研究員・堤中富和氏は「条例の読み方と政策条例の考え方」の講演でした。これは議員として必要な条例の理解を進めるためのものです。

1、地方自治法上の条例は、役場位置、議員定数、職員定数、給料、施設の設定など。

2、個別行政法上の条例は、村税、国保、下水道、公民館、図書館、住民生活に関する給付サービスを行う条例など。

議員のなり手不足が課題になっていますが、本村議員としてますます研鑽を積み重ねてほしいです。

(湯本辰雄)

森林・林業・林産業 活性化促進議員連盟総会

8月20日に安曇野市豊科公民館で開催された総会に出席しました。

総会後の研修会では、県林務部企画幹の千代氏から、「森林経営管理制度と森林譲与税」の制度の解説がありました。

次に、伊那市耕地林務課長の柿木氏から、国の林業

成長産業化事業を活用し、50年の森林（もり）ビジネスの策定や、ドローンを使った森林の資源量を調査し採算性を検討するなどのモデル事業実施の説明がありました。

また、地域と行政が連携した里山の利活用事例『さとぶろ。』について、安曇野

市耕地林務課長の佐藤氏から説明がありました。

森林経営管理法が施行され、森林環境譲与税が本年度から市町村等に譲与されます。

本村には、令和元年度分として、390万円が譲与され、林相調査や松くい虫の枯損木伐倒除事業に充当される予定です。今後、どのように事業展開されるのか、注視してまいります。

(松本 茂)



安曇野市里山再生企画「さとぶろ。」は地域と行政が連携した事例です。

令和元年 10月臨時会

令和元年10月臨時会は10月1日から4日まで開催されました。
今議会では、新たな正副議長の選出や各委員会の所属を改め、各委員長も選出しました。
また補正予算と同意案の議案5件が提案されました。

議案5件

- ◎1件は令和元年度一般会計補正予算で、チャオルに新設する子育て支援センター工事関連です。
 - ◎同意案3件は固定資産評価審査委員に牧秀美氏を、教育委員長に山岸深志氏を、教育委員に安藤保夫氏をそれぞれ再任する案です。
 - ◎同意案1件は監査委員に酒井康臣氏を選任する案です。
- この5件はすべて全員賛成で可決しました。

持続可能な 村構築を

議長 松本 茂



この度、議長に就任いたしました松本茂です、どうぞよろしくお願いいたします。

令和元年度は、第五次高山村総合計画後期基本計画の最終年度であり、令和2年4月からは、第六次高山村総合計画のスタートとなります。
本村議会においては、過去2回の議員選挙において定数不足の無投票当選となったことや議員の高齢化、女性議員が少ないなどの理由から「議会活性化特別委員会」を設置しております。これからは元阿智村長の岡庭氏を講師に公開講座を開催、また議会報モニター制度を導入して、村民のみならず

さまと意見交換をして勉強していきたいと考えています。
また、適正な村政運営が行われているか、チェック機能を維持しながら、持続可能な村構築と、村民サービスの向上に向け議会活動を頑張りたいと考えていますので、皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い致します。

結びに村民のみなさまのご健勝を祈念申し上げます、就任挨拶いたします。

議会活性化特別委員会

もつと

議会に関心を

委員長 酒井 康臣

この度、梨本委員長の後任として、委員長を引き継ぎました酒井康臣でございます。

日頃から、村民の皆様には

は議会に対し、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当委員会は、議員の成りて不足という深刻な問題解決のために、一昨年の12月に設置され、以来今日まで、「何が原因なのか」をKJ法で探り、「議会における課題」について議論を交わし、先進事例の講演会を開催して研鑽を深めてまいりました。

議会は、住民の代表による村の意思決定機関である

ことから、どのようにしたら住民の皆様が議会への関心を高めていただけるのか、住民の皆様の声を行政に反映できるのか、様々な機会での対話を通して、意見の受け皿になれるよう努力してまいり所存でございます。

これからも高山村議会に対し、ご支援とご協力をお願い申し上げます、挨拶いたします。

所属委員会



議席番号 10 番
宮川 登志一



議席番号 9 番
水谷 清



議席番号 8 番
梨本 修造



議席番号 7 番
畔上 孝一



議席番号 6 番
涌井 仙一郎



議席番号 5 番
酒井 康臣



議席番号 4 番
西條 正純



議席番号 3 番
西原 澄夫



議席番号 2 番
湯本 辰雄



議席番号 1 番
柴田 弘男

◎＝委員長 ○＝副委員長 ◇＝幹事

	議席番号	議会運営委員会	総務文教 常任委員会	民生産建 常任委員会	議会報編集 特別委員会	議会活性化 特別委員会	松川等 酸性水対策 特別委員会	雁田山採石 問題調査 特別委員会
松本 茂	11 議長							
宮川 登志一	10 副議長					◇		
水谷 清	9				◎		◎	
梨本 修造	8					○		
畔上 孝一	7							
涌井 仙一郎	6	◎						○
酒井 康臣	5		◎			◎		
西條 正純	4			◎		◇		
西原 澄夫	3			○	○			◎
湯本 辰雄	2							
柴田 弘男	1	○	○				○	

令和元年 8月臨時会

令和元年8月臨時会は8月9日に開催され、提案された議案4件すべてを全員賛成で可決・承認しました。

令和元年度 補正予算3件

一般会計補正予算は2件あり、議場の放送設備更新と、子ども・子育て支援システム構築委託料です。もう1件は上水道事業会計補正予算で、送水ポンプの更新などです。

契約1件

役場庁舎に整備する太陽光発電+蓄電設備の工事請負契約7700万円です。この設備は非常時の停電でも、バッテリーで庁舎の電気機器を稼働させることができるシステムです。

☆ ポリアンナの
『嬉しくなるゲーム』 ☆



松南
岡藤 直美

38年前、子供がお腹に居る時に仁礼の土石流災害に遭い、数か月被災者生活をしました。その後北アルプスの眺望に魅かれて高山へ来ました。経済的にはマイナスからの出発でした。ベビー用品等も殆ど買わず、布団や毛布や衣類などは手持ちの物を使って手作りをしました。アップリケや刺繍をして沢山作りましたが、今考えてもそれはとつても楽しい毎日でした。何か足りない時は何でも揃っていい

る時よりも、沢山楽しい事が待っているんだわ!、と思いました。高校の音楽の先生が「少女ポリアンナ」の『嬉しくなるゲーム』を教え下さいました。思う様にならない時や、辛い悲しいと思える時、そういう時こそゲームは上手になります。ポリアンナは町中の人にこの遊びを広めました。

私の所属する村の女声コーラス「コールフラウエン」のメンバーも、嬉しく

楽しくなる会話で、集まりを盛り上げて下さいます。歌う事は嬉しい事。ポリアンナのゲームは歌でも大成功です。

ところで、筋萎縮側硬化症という難病の恩田さんをご存知でしょうか?。彼は35歳で病気になる、それから起業され、勢力的に講演会等もされていますが、声を発する事すら難しいのです。その恩田さんに今後の希望を聞いた司会者がいました。恩田さんは「病気になる前より病気になるまでの方が、自分を好きになつたので、これからもっともつと自分を好きになっていきたい」と即答されました。家族の事も考えると、どんなに辛く悔しい思いでその病気を受け入れたのか、想像を絶します。

時代なのに、自分を好きになれない故に親が子を殺めたり、あおり運転や詐欺の受け子等々、考えられない事が増え続けています。共通している事は、「自分を好きになる」その練習をさせて貰えていない事かと考えると、悔しく悲しいです。人、社会、境遇、年齢等のせいにするのでは無く、唯一自分と向かい合う事の練習が、『自分を好きになる』為の練習だと思えます。明るい未来の為に、みんなで『嬉しくなるゲーム』を練習して、『自分を好きになる』そんな仲間作りをしていきたいと思うこの頃です。



『嬉しくなるゲーム』は「少女ポリアンナ」に出できます。みんなで『嬉しくなるゲーム』をして、『自分を好きになる』そんな仲間作りをしたいです。

発行責任者	議長 松本 茂
議会報編集特別委員会	委員長 涌井仙一郎
委員長	西條 正純
副委員長	湯本 辰雄
委員	畔上 孝一
委員	梨本 修造

発行 / 〒382-8510 長野県高山村議会
編集 / 議会報編集特別委員会
TEL (026) 245-1100
印刷 / 株式会社オフセット

編集後記

台風19号により多くの河川で堤防決壊し、千曲川も堤防決壊しました。住宅の倒壊や床上浸水、新幹線車両基地が水没する大災害となりました。また、下水処理場が処理停止となったことは、住民生活に困難を生じさせました。今台風では初めて避難指示が出され、村指定避難所に800人超の方が避難されました。被災された皆様に、お見舞申し上げます。

さて、私は議会報編集委員を2年間務めました。次号から編集委員会はメンバー交代します。

(湯本辰雄)